

教育委員会 9 月定例会 会議録

- 1 開催日時 令和7年 9月 3日(水) 午後3時から午後3時20分まで
- 2 場 所 教育委員会室
- 3 出席委員
- | | | |
|--------|-----|-----|
| 教 育 長 | 丸 山 | 陽 一 |
| 同職務代理者 | 近 藤 | 守 |
| 委 員 | 鷺 澤 | 幸 一 |
| 委 員 | 山 口 | 美 和 |
| 委 員 | 田 中 | 亜希子 |
- 4 説明のために会議に出席した者
- | | | |
|--------------------|-----|-----|
| 教 育 次 長 | 前 島 | 卓 |
| 教 育 次 長 | 唐 木 | 英 俊 |
| 教育次長副任兼
総 務 課 長 | 北 原 | 孝 |
| 学校教育課長 | 佐久間 | 清 也 |
| 保健給食課長 | 山 口 | 恭 司 |
| 家庭・地域学びの課長 | 藤 原 | 慶 治 |
| 主 幹 兼
総務課長補佐 | 穂 川 | さゆり |
- 5 書 記
- | | | |
|-----------------|-----|-----|
| 総 務 課
庶務担当係長 | 児 島 | 真 季 |
|-----------------|-----|-----|

丸山教育長が開会を宣した。

<教育長あいさつ>

最近は朝夕とだいぶ涼しくなってきたが、日中はしばらく猛暑が続くということである。そのような中、市内小・中学校では2学期が始まっている。2学期の始まりとともにいつも気になるのは、この長い夏休み明けに、子どもたちが元気に登校できているかどうかということである。全国的に、夏休み明けは学校への行き渋りや不登校になりやすい傾向があるとされており、また、2学期は学校行事も多く、学習内容もぐっと深まる時期であるので、子どもにとってはストレスがたまりやすい時期となる。そのため、毎年この時期に申し上げていることではあるが、子どものSOSサインに早期に気づくことが大変大切である。

ニュースにもなったが、今月1日に、今シーズン県内1例目のインフルエンザの集団発生が市内小学校で発生し、学年閉鎖、学級閉鎖という措置をとっている。さらに、新型コロナウイルスのオミクロン株の変異株ニンバスが全国的に増加傾向にある。症状の特徴は激しい喉の痛みが伴うということらしいが、今のところ重症化しやすいというような情報はなく、5類であるのでインフルエンザと同等になるが、今までと同様に気を付けていかないとならない。いずれにしても、段々寒くなってくると、このインフルエンザや新型コロナウイルスが市内に広がる可能性は高いので、学校では手洗いや換気等を先般の感染予防対策と同じようにしっかりと、子どもたちが元気で充実した2学期が送れるよう願っているところである。

先月30日の土曜日に、第21回長野上水内中学校生徒会サミットが県庁南側にある長水教育会館で開催され、私も参観してきた。長野上水内の中学校25校の生徒会役員が一堂に参集し、事例発表やグループワーク、ディスカッションなどを通して、各校が今取り組んだり計画したりしている活動について活発な意見交換が行われた。さすがに生徒会役員だけあり、しっかりと自分の意見を述べる姿に大変頼もしさを感じたところである。

明日から市議会9月定例会が始まる。また、令和8年度当初予算の概算要求から、今後、重点ヒアリングを経て、予算編成も本格的に始まる。国の概算要求の内容等も公表されているので、本市の教育の質の向上や学校施設の整備等にしっかりと予算の確保ができるよう取り組んでまいりたい。

<一般行政報告>

報告1号「夏期成人式の実施状況について」

丸山教育長が事務局に説明を求めた。

藤原家庭・地域学びの課長が説明した。

- ・戸隠地区の参加率が100%を超えたのは、転居・転出された方などで、事前申込みをせずに出席された方がいたためである。

委員 地域で行う伝統的な面、同窓会という面、成人という市としての式典という面と分けて考えていかなければならないと思う。長野市民として、できれば一堂に参加するという形がとれると良い。このままいくと、中山間地の参加者がいなくなってしまうかもしれない。

丸山教育長

現在、芸術館において合同で行っている地域もある。その他については、地域の住民自治協議会がメインとなっているのか。

藤原家庭・地域学びの課長

住民自治協議会がメインのところと、住民自治協議会や公民館を含めた実行委員会をつくり開催しているところがある。

丸山教育長

以前、教育委員から、地区で行うのはそのまま続けるとしても、例えば午後は全員が大きな会場へ集まり、長野市に帰ってきてくれることを願って企業紹介なども行うのはどうかという提案があったが、その後どうなったのか。

藤原家庭・地域学びの課長

それについては、検討し（商工会議所で）やっていただくのであれば協力したいというところであったが、あれから話は先に進んでいない。

委員 成人して主権者としての自覚を持ってもらいたいと思うので、議論を尽くしていただきたい。できれば地域ではなく、長野市民としての自覚が欲しいところである。

丸山教育長

一堂に会して開催することについては、引き続き検討を重ねてほしいと思う。

<その他>

○教育委員会の主催、共催及び後援事業について（北原教育次長副任兼総務課長）
主催事業0件、共催事業0件、後援事業37件（賞状交付2件）

次回以降の日程確認（北原教育次長副任兼総務課長）

10月定例会 10月8日（水）午後3時 教育委員会室
11月定例会 11月6日（木）午後3時 教育委員会室

○その他（インフルエンザについて）

委員 この暑い時期にインフルエンザが流行ることに驚いた。インフルエンザというと寒い時期に流行するイメージだが、菌が耐性を帯びてきたのか。

山口保健給食課長

保健給食課でも驚いたところである。1つの学校で学年閉鎖が2学年と学級閉鎖が3学級である。それ以外の学校でも体調不良者がいないわけではないが、感染者が1つの学校にまとまっているという状況である。何かあったのかという原因までは確認できていないが、いずれにしても、9月に入ると新しいインフルエンザの集団感染が発生するが、その長野県下第1例目であった。その他の学校とも状況を共有しながら注意喚起をしていきたい。

委員 これだけの酷暑で、子どもたちの体力にも弱りが出ているのだと思う。東洋医学的にも、夏のシーズンが終わるお盆明けくらいに、夏の過ごし方の影響が出ると言われており、疲れなどが溜まり、胃腸系や免疫系の症状が出る人もいる。その影響もあるのではないかと思う。ただ、昔に比べて多くの方が敏感になっており、少し症状があっただけでも検査をしに行くケースもあるので、早めに判明したというだけで、もしかしたら昔ももう少しあったのかもしれない。

委員 暑い中でも菌は生きるのか。

委員 通常は乾燥した冬の方が活発になるはずである。ウイルスも生き残るために変化はしていくので、もしかしたら強くなっているのかもしれない。以前は、冬を過ぎて春になっても患者さんはいたが、この暑さの中というのは聞かないので、初めてではないか。

委員 色々あるが、総じて体力をつけないといけない。

委員 予防の観点で体を強くしていくところと、体を守るということと両方が必要だと思う。長野市は8月20日辺りから学校が始まったが、東京都などは今月

からのところもあるので、これから流行ってくるかもしれない。

丸山教育長

多くは学校で感染したものを家へ持ち帰り、家族にうつり、市中に広がるというパターンのようなものである。先日、医師会の医師の方が来訪されたが、インフルエンザや新型コロナウイルスで受診されるお子さんが増えたとおっしゃっていた。

委員 ウイルスが強くなったかどうかは分からないが、インフルエンザは感染力があるので、学校で集団的に感染してしまう。

○その他（部活動の地域展開について）

委員 送り迎えで困っている方が多い。他の自治体では、デマンド（乗り合い）タクシーを試験運転させているところがあると聞いたが、その辺りの検討はされているか。

佐久間学校教育課長

スポーツ課が中心に進めているところであるが、デマンド方式ではなく、地域クラブがスポンサー企業を集めたり、社会福祉施設の福祉車両を、施設利用者が使用していない時間に利活用できないか実証中である。活動場所やお金の話など色々な課題がある中で、近くでできるのが一番良いが、中山間地域だとそういうわけにもいかず、移動が困難になるということもあって正直困っている。同じあるいは近隣のエリアであれば、自転車を使い子どもたち自身で移動することで手を打っているところである。引き続き、地区をまたぐような場合については研究してまいりたい。

丸山教育長

当初は指導者不足や月謝の問題などがあったが、今、クローズアップされているのは送迎の問題である。

委員 送迎ができないので、子どもたちがやりたいクラブに入れることができないと言っている方が身近でも多くいる。

丸山教育長

この問題についても、引き続き検討していきたいと思っている。

丸山教育長が閉会を宣した。

令和 年 月 日

会議録署名委員

教育長

同職務代理者

教育委員

教育委員

教育委員